

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第1回 河内長野市学校保健会
2 開催日時	令和5年8月28日 月曜日 14時から15時
3 開催場所	河内長野市役所 7階 行政委員会室
4 会議の概要	<ul style="list-style-type: none">○ 会長・副会長の選出○ 令和5年度定期健康診断の結果報告等○ 学校における新型コロナウイルス感染症の対応について (5類感染症移行後)
5 公開・非公開の別 (理由)	公開 (一部個人情報を扱う時には非公開)
6 傍聴人数	0 人
7 問い合わせ先	(担当課名) 教育推進部 教育指導課 (内線 755)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和5年度 第1回河内長野市学校保健会（報告）

日時 令和5年8月28日(月) 14:00～15:00

場所 行政委員会室

事務局出席 篠崎課長・小池参事・墨村主幹・片岡主幹

1. 挨拶（教育長）
2. 委嘱状交付
3. 委員紹介と事務局紹介
4. 会長・副会長の選出 会長 宮城委員（天野小学校）
副会長 山口委員（医師会）
5. 議題

【医】医師会、【歯】歯科医師会、【薬】薬剤師会、【保】保健所、【学】学校長 【養】養護教諭、【保主】保健主事、【事】事務局
--

（1）令和5年度定期健康診断および学校環境衛生検査結果について報告（事務局）

尿検査、心臓検診、歯科健診、視力検査結果および水質検査・プール水質照度検査

【薬】学校の水道は、飲料水検査を実施しているのので、飲み水として利用しても問題なし。

【医】飲料水検査で、千代田中学校「色度」が少し高いように感じるが、問題はないのか。

【薬】5以下なので問題はなし。

（2）学校における新型コロナウイルス感染症の対応について（5類感染症移行後）

【事】新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが、5月8日以降、5類感染症に変更となった。それまで、学校では、様々な制約がある中で教育活動をすすめてきた。5類感染症移行に伴い、基本的な感染症対策とされる（健康観察や適切な換気の確保、手洗い等の手指衛生や咳エチケットの指導など）は継続しながら、感染状況が落ち着いている平時においては、これ以外に特段の感染症対策を構ずる必要はないとされ、学校においては、通常の教育活動を進めている。

しかし、新型コロナウイルス感染症は、収束したわけではなく、1学期にはコロナによる学級閉鎖を行った学校もあり、最近は、再び感染拡大傾向との報道もあります。今後、アフターコロナの学校生活について、教育活動に制限はないものの、配慮すべきことや最新の知見についてみなさま方より専門的な見識からご助言をいただきたい。

【学】新型コロナウイルス感染症だけでなく、さまざまな感染症があるので、基本的な感染症対策は引き続きしっかりと行い、感染拡大にならないように気をつけている。

【養】5月の時点では、マスクを付けている生徒が大半だったが、気温上昇とともに徐々に外す生徒も増えてきた。また、熱中症対策として、体育の時や運動クラブ活動中には、マスクをはずすように声掛けをしている。

今後は、流行の状況をみながらマスクの着脱についても気をつけていきたい。

【薬】基本的な感染症対策（手洗い、換気、健康観察等）は引き続き行うことが大切。手洗いに関しては、消毒までしなくても、石けんを使用してしっかり手洗いすることで十分効果がある。特に、換気はしっかり行うことが重要である。2方向の換気はもとより、適宜窓を開けるなど、児童生徒が継続しやすい感染症対策を続けていくことを推奨する。

【歯】学校歯科医師会では、昼食後の歯みがきについては積極的に推奨している。学校歯科医をしている学校では、すでに昼食後の歯みがきを実施しているが、実施前には、児童たちに動画でエチケット歯みがきについて説明してから歯みがきの実施を始めた。当初は、児童たちも注意点（歯みがき中のおしゃべりはしない、歯みがきは口を閉じた状態で行う、手洗い場では少し距離をとる、など）をしっかりと守れてはいたが、最近様子をきくと、少し緩んできているように思う。2学期が始まったら、もう一度注意点を確認し、エチケット歯みがきを継続していきたい。

また、海外のデータでは、フッ素の効果を持続させるためには、歯みがき後のうがいは必要はないという国もあるが、日本では歯みがきの後のうがいは必ず行っていることが多い。むし歯の予防は、食後の歯みがきとフッ素しかないので、今後、機会があれば少し紹介していきたいと思う。

【学】天野小学校では、5月に5類感染症に移行したタイミングで、学校歯科医に相談し、保護者にも事前にお知らせをだして、昼食後の歯みがきを開始している。（ただし、流行期には、一時中断する可能性もあることは一文に入れている。）エチケット歯みがきについても事前学習し、子どもたちもしっかり守ってやっていたが、少し緩んでいる様子もある。2学期が始まったら、もう一度エチケット歯みがきについて周知して、しっかり取り組んでいきたい。

【医】子どもたちのマスク生活が心身に及ぼす影響はどれくらい大きいものか、とても気になる。一度感染した人でも、再び感染をした人が3, 3%というデータがあるが、子どもの重症化はまれである。また、病状についても、子どもであれば2, 3日の発熱ののち、快方に向かう人が多いので、それほど心配はいらないと思う。

コロナ感染症の後遺症について、様々なデータがあるが、どこまでの信ぴょう性があるのかわからない。病院で診察している中では、データが示すほど、深刻な後遺症はないように感じている。今後は、できるだけ日常を取り戻すようになっていけばいいと思う。

6.事務連絡

(1) 富田林保健所長より情報提供

- 7月中旬は、全国の感染者数の1割が大阪府の感染者であった。しかし8月現在、全国的には、感染拡大しているが、大阪府については、感染者数は下降している。
- 今後、変異株も増えていくと思われるが、9月20日以降のワクチンはXBB株に対応したものである。
- インフルエンザと違い、新型コロナウイルスでは、エアロゾル対策が必要であるので、基本的な感染症対策の中でも換気がとても重要である。
- 病床使用率について、現在41%なので、それほどひっ迫した状況ではないと思う。

(2) 今年度の学校保健研修会について

・令和5年度の研修会の担当は、医師会

日時：11月13日（月）14時から（ノバティホール）

講師：医療法人横敏会 よこうちクリニック

院長 横内 敏郎 氏

テーマは、「発達障害」

・開会の挨拶…医師会、閉会のあいさつ…歯科医師会